プレスリリース　上田市

令和８年 11 月 17 日

報道機関 各位

上田城跡公園において、長野大学の学生が防災体験
（体育館での宿泊、備蓄食料の試食等）とキャンプ体験を行います。

本年 10 月に策定した「上田城 城下町エリアビジョン」では、将来像の実現に向けて、今後、実施していく 16 のアクション（ちょいまちアクション）を定めました。

その中の１つに「上田城跡公園のセントラルパーク化」があり、上田城跡公園を様々な用途で活用していくこととしています。今回はそのための社会実験として、長野大学の「課題探求ゼミナール」と連携し、11 月 21 日（土）～22 日（日）にかけ、学生に、指定緊急避難所にもなっている上田城跡公園や上田城跡公園体育館での防災体験やキャンプ体験をしていただきます。

〇上田城跡公園での防災体験

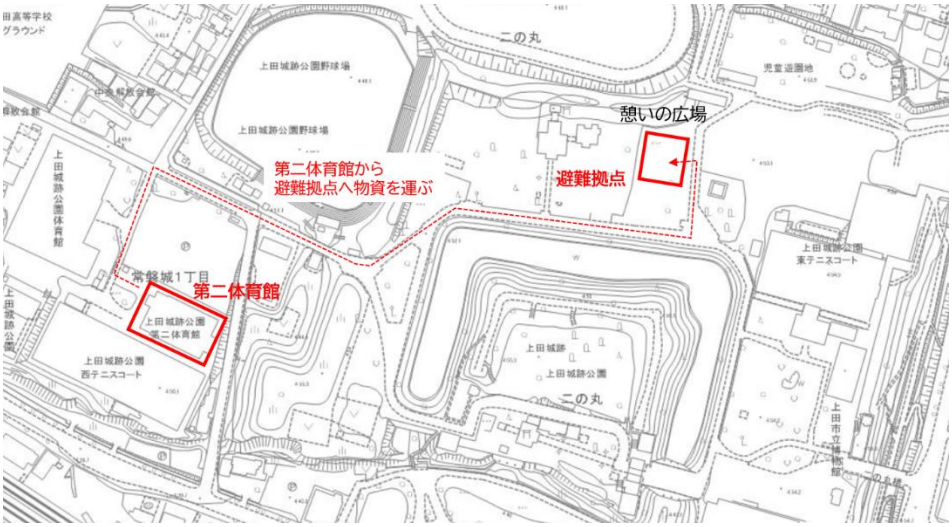
１）防災拠点の設営（憩いの広場）
第二体育館からテント等を運搬し、憩いの広場に防災拠点を設営します。

２）防災講習（憩いの広場）
設営した防災拠点において、防災講習（非常持出品や避難路の確認、ロープ講座等）を行います。また、EV 車からの電気でお湯を沸かす体験もします。

３）備蓄食料の試食（第二体育館）
市で備蓄している食料を試食します。学生が普段備蓄している食料との食べ比べも行います。

４）宿泊体験（第二体育館及び憩いの広場）
市で備蓄している寝袋や段ボールベッドを使って宿泊体験を行います。
また、天候が良ければ憩いの広場でのキャンプ体験も行います。

５）櫓の夜間特別案内
防災体験ではありませんが、上田城の歴史や文化を学んでもらうため、夜間の特別案内を行います。



プレスリリース　上田市

○スケジュール

11 月 21 日（土）
- 13：00　憩いの広場に集合（学生 22 人、教員 1 人、市職員 10 人）
- 13：30～　防災拠点の設営
- 14：30～　防災講習（非常持出品や避難路の確認、ロープ講座等）
- 16：00～　お茶休憩（EV 車の電気で沸かしたお湯を活用）
- 17：00～　櫓の夜間特別案内（上田城跡整備室）
- 18：00～　備蓄食料の試食
- 19：30～　宿泊体験（寝袋や段ボールベッドの説明等含む）
- 21：00　就寝

11 月 22 日（日）
- 7：00　起床、朝食（備蓄食料）
- 9：00～　片付け
- 10：00～　振り返り（第二体育館）
- 10：30　解散

※上田城 城下町エリアビジョン
https://www.city.ueda.nagano.jp/site/choi/125422.html

※長野大学の授業と連携したものであり、一般の参加者を募集するものではありません。

※本社会実験に関するお問い合わせは、下記担当までご連絡ください。

上田市は「SDGs 未来都市」です。

上田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

CHOI-MACHI

※ちょいまち」
「少しのことからちょっといい街を」の思いになぞって「ち・ょ・い」のひらがなを組合せた形にしています。

○社会実験全般に関すること
上田市 都市建設部 都市計画課
課長：細谷（担当者：児玉、倉根、飯澤）
TEL 0268-23-5134

○防災に関すること
上田市 危機管理防災課
課長：山田（担当者：横林、渡辺、柳澤）
TEL 0268-21-0123

○櫓の夜間特別案内に関すること
櫓復元推進室
室長：和根崎（担当者：鈴木、笠井）
TEL 0268-23-5403
上田城跡整備室
室長：細谷（担当者：谷口）
TEL 0268-23-6362

○「課題探求ゼミナール」に関すること
長野大学 地域経営学部
准教授：奥
TEL 0268-39-0001